

	<h2 style="text-align: center;">摘みたての魅力を味わおう！</h2> <h3 style="text-align: center;">～ ブルーベリー観光農園30園が続々オープン！～</h3> 
<p>と き</p>	<p>6月下旬から9月中旬まで開園予定 (開園期間は各園によって違うため、詳細は下記URLよりご確認ください)</p>
<p>と ころ</p>	<p>区内30園 摘取料金：100g200円(各農園共通)</p>
<p>果樹とふれあえる「練馬果樹あるファーム」の「ブルーベリー観光農園(30園)」が、6月下旬から続々とオープンします。観光農園では、ブルーベリーの摘み取りを楽しみながら、採れたての果実を味わうことができます。</p> <p>ブルーベリーの木は背が低く、小さい子どもでも実を摘み取ることができるため、「おいしい」と「たのしい」を一緒に味わえる、<u>夏休みの身近なファミリーレジャー</u>として大好評です。昨年は約2万3千人の方が来園しました。</p> <p>練馬区のブルーベリー栽培面積は約930アールと、<u>23区内最大</u>の広さ(平成28年産東京都農作物生産状況調査)を誇っており、都心からの交通の便が良いのも魅力の一つです。</p> <div style="text-align: right;">  <p>子どもが摘み取れる高さに実がなります</p> </div>	

#### 練馬果樹あるファームとは？

都心から30分ほどのアクセスで、“身近で”“カジュアルに”果樹とふれあい、果樹のある生活を楽しめる、それが『練馬果樹あるファーム』です。練馬区では、ブルーベリーにブドウ、ミカン、キウイフルーツ、カキ、イチゴ、クリなど、年間を通して完熟した新鮮な果実を味わうことができ、果実によっては摘み取りを楽しむことができます。

開園状況は各園によって異なるため、随時、区ホームページでお知らせしています。

区ホームページURL：<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/nogyo/hureai/casualfarm.html>

#### 練馬果樹あるファーム紹介冊子を作成しました！

区では、ブルーベリー観光農園をはじめ、ブドウ・ミカン・キウイフルーツ・カキ・イチゴ・クリの摘み取り園や直売所の情報(開園・販売時期、予約方法、交通案内等)を掲載した冊子を作成しました。冊子では、練馬区の特産品や販売店舗等も紹介しています。

配布開始：平成30年7月1日(日)から

配布場所：区役所や図書館などの区立施設、産業・観光情報コーナー、石神井観光案内所、JA東京あおば農産物販売所



練馬果樹あるファーム紹介冊子(表紙)

【問合せ】練馬区 都市農業課 農業振興係 電話 03-5984-1403